

亦、故、此、不、合、理、の、状、態、を、黙、視、し、て、お、ろ、す。  
 斯、く、如、く、三、等、局、現、業、賃、の、請、負、制、度、よ、り、或、ろ、す、或、多、の、牙  
 痛、と、不、合、理、の、中、の、劣、劣、の、勞、働、條、件、の、中、に、於、て、此、の、如、く、お、ろ、す、の、に、  
 お、ろ、す、の、一、休、事、に、携、帯、の、看、か、請、負、制、度、の、下、に、雇、入、れ、て、お、  
 ろ、す、の、の、差、別、特、遇、を、受、け、る、の、如、き、と、断、り、て、我、等、の、黙、認、  
 する、の、の、由、來、不、い、重、大、問、題、と、お、ろ、す、。我、等、の、同、業、者、の、及、護、  
 を、以、て、請、負、制、度、に、依、り、三、等、局、現、業、賃、の、雇、傭、制、度、に、徹、底、し、  
 て、一、三、等、局、現、業、賃、の、同、一、の、特、遇、及、制、度、を、實、施、せ、し、ら、ん、と、  
 し、て、通、信、事、局、に、要、求、す、る、の、の、で、あ、る、。以、上、の、意、味、に、於、て、本  
 案、を、硬、索、し、た、所、以、て、あ、る、。

実行方法

- 一、以後も先分三等局賃の待遇を調査して本案の實現に努力すべし。
- 二、現業賃の雇傭関係を請負制度より切離し一三等局現業賃と同一の待遇を與へるべし。
- 三、三等局現業賃にして團結を固く進取同志會と連絡を取らば。

右の如き時之と協力して徹底的に本案の實現に努力すべし。

最低日給制並に昇給率増額案件

本郷支部提出

理由

賃銀の高低、待遇の優劣如何は我等の生活に及ぼす影響は、精神上に反映するに及んである。従って仕事に能率にも直接關係し、おろすのことは争はずに平等である。従って現雇の祇事通信従業賃の賃金と従業賃の稼働率と見ると、必ずしも一目瞭然然其の真相を知ることが出来る。通信従業賃の現在賃金と先年比し日給初任（三等局除く）先年比し四割減、最高先年比し拾年余月勤続者にして尚且比較對照するも現雇初等。日給は最下級に属するよりである。